２０２７年４月入学
大学院理工学府
博士後期課程

冬期入試学生募集要項

一般入試・社会人入試・留学生入試

出 願 期 間	2026 年 11 月 9 日（月）～13 日（金）
試　験　日	2026 年 12 月 11 日（金）
合 格 者 発 表	2027 年　1 月 15 日（金）

※本要項に記載されている日付は全て日本時間とします。

群 馬 大 学

＜インターネット出願について＞

群馬大学では、志願者の利便性向上及び入試業務の効率化を図るため、紙の募集要項ではなく、インターネット出願を導入しております。インターネット出願の導入により、学生募集要項の取り寄せが不要となり、出願期間中は２４時間いつでも出願登録ができます。

目　　次

群馬大学大学院の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）・・・・・・・・・・・・・・・・１
理工学府博士後期課程の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）・・・・・・・・・・・・・１
１　募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
２　出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
３　出願資格の審査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
４　出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
５　障害等のある入学志願者との事前相談について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
６　選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
７　試験日程及び試験場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
８　合格者発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
９　入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
１０　学年歴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
１１　教育方法の特例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
１２　留学生入試の連絡事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
１３　入試情報の開示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
１４　入学志願者の個人情報保護について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０
○特別プログラム「日系高度企業人材育成のための知能・制御教育プログラム」（知能制御プログラム）・・・・１１
○オーストラリア・ディーキン大学との博士ダブルディグリープログラム（土木環境プログラム）・・・・１２
○群馬大学大学院検定料払込方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
○試験場への案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４

【問合せ先】

■入学試験及び入学手続全般
桐生地区事務部事務課入試・大学院係
電話：0277-30-1027/1037
E-mail：kk-kogaku6@ml.gunma-u.ac.jp

■入学料・授業料免除及び奨学金
桐生地区事務部事務課学生支援係
電話：0277-30-1042/1087
E-mail：t-gakuseisien@ml.gunma-u.ac.jp

■ビザ及び国際交流会館（留学生専用宿舎）
桐生地区事務部事務課学生支援係
電話：0277-30-1023/1024
E-mail：t-gakuseisien@ml.gunma-u.ac.jp

群馬大学大学院の入学者受入方針（アドミッションポリシー）

各研究科・学府・学環が課程又は専攻ごとに求める学力・能力を持ち、研究や実践によって、人類社会の発展に貢献する意欲のある人を受け入れます。

理工学府博士後期課程の入学者受入方針（アドミッションポリシー）

入学者に求める能力・資質

Ｉ　博士前期レベルの理工学に関する基礎知識を身に付け、語学を含む基礎的なコミュニケーション能力を有する人

２　自らの能力向上を目指し、知識基盤社会において指導的役割を担おうとする強い意志と倫理観を有する人

３　新たな科学技術の開拓に、失敗を恐れずに挑戦する勇気と情熱を有する人

入学者選抜の基本方針

上記の素養を持つ学生を選抜するために、一般入試では、面接、口頭試問等の結果を総合的に判断して選抜します。社会人入試では、面接、口頭試問の結果、並びに実務経験等を総合的に判断して選抜します。留学生入試では、面接、口頭試問等の結果を総合的に判断して選抜します。なお、外国に居住している受験生に関しては、成績証明書、推薦書等の書類審査、並びにインターネットを利用したインタビュー等の結果により判定する場合があります。

〇一般入試・社会人入試・留学生入試

口述試験及び面接（人物考査）を課し、「理工学に関する基礎知識、語学を含む基礎的なコミュニケーション能力」「指導的役割を担おうとする強い意志と倫理観」「新たな科学技術の開拓に挑戦する勇気と情熱」について評価します（入学者に求める能力・資質Ｉ～３）。さらに、出願書類を加え、総合して判定します。

1　募集人員

専攻名	プログラム名	募集人員
理工学専攻	応用化学プログラム	13名
	材料科学プログラム	
	化学システム工学プログラム	
	土木環境プログラム （博士ダブルディグリープログラムを含む ※注２）	
	機械プログラム	
	知能制御プログラム （特別プログラム「日系高度企業人材育成のための知能・制御プログラム」を含む　※注１）	
	電子情報通信プログラム	

※募集人員の中には、社会人入試若干名（各プログラム）、連携大学院若干名(各プログラム）及び留学生入試若干名(各プログラム）を含みます。

注１）2022 年度より、特別プログラム「日系高度企業人材育成のための知能・制御教育プログラム」を設置し、学生の受入れを開始しました。本プログラムは、留学生のほか、日本人学生も受け入れます。詳細は 11 頁をご覧ください。

注２）2024 年度より、オーストラリア・ディーキン大学と連携して、博士後期課程でのダブルディグリープログラムを設置しました。詳細は 12 頁をご覧ください。

社会人入試の趣旨

幅広い研究分野に柔軟に適応できる素地と基礎的知識を持ち、次代の技術革新の旗手となる研究活力ある創造的、実践的開発研究に従事し得る博士の養成を目指しています。この趣旨に基づいて各種の研究機関、教育機関、企業等において活躍中の現職の社会人で、その実績に評価すべきものを持ち、博士後期課程への入学にふさわしい専門知識と学力を持つ者を対象に、高度な学術の継続研修と博士の学位取得を目的として、社会人入試を実施します。

2　出願資格

＜一般入試＞

次のいずれかに該当する者。なお、下記に掲げる期日については、2027年3月末とします。

（１）修士の学位若しくは専門職学位を有する者又は前述の期日までに取得見込みの者

（２）外国において修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は前述の期日までに取得見込みの者

（３）我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は前述の期日までに授与される見込みの者

（４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位若しくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は前述の期日までに取得見込みの者

（５）国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者又は前述の期日までに授与される見込みの者

（６）外国の学校、上記（３）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

（７）文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

① 大学を卒業し、大学、研究所等において、２年以上研究に従事した者で、本学大学院において当該研究の成果等により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認め

た者

② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、２年以上研究に従事した者で、本学大学院において当該研究の成果等により修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

（８）本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、前述の期日までに24歳に達する者

＜社会人入試＞

2027 年 3 月末において研究機関、教育機関若しくは企業等に勤務する技術者又は研究者であり、入学後も引き続きその身分を有する者で、前述の出願資格（１）から（８）のいずれかに該当する者

＜留学生入試＞

日本国籍を有しない者で、出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は有する見込みの者で、且つ日本国に永住許可を得ていない者で、前述出願資格（１）から（８）のいずれかに該当する者

3　出願資格の審査

出願資格（７）及び（８）により出願しようとする者は、出願に先立ち入学資格審査を受け、出願資格を有すると認められた場合にのみ出願することができます。入学資格審査を受ける者は、以下の書類を2026年10月23日(金)必着で入試・大学院係に郵送により提出してください。

なお、入学資格審査の結果は、2026年10月30日（金）までに本人宛に通知します。

提出書類		一般	社会人	留学生
①	入学資格審査申請書（審１）	○	○	
②	入学資格審査留学生入試申請書(審２)			○
③	入学希望理由書（審３）	○	○	○
④	履歴書（様式２）			○
⑤	卒業証明書	○	○	○
⑥	成績証明書	○	○	○
⑦	研究業績一覧（様式5）※	○※	○※	○※
⑧	研究歴証明書（審４）※	○※	○※	○※
⑨	これまでに行った研究の概要2,000字程度 （英語の場合は500語程度）	○	○	○
⑩	学術論文等の写し（発表した学術論文がある者）※	○※	○※	○※

※印は該当者のみ。

提出先
〒376-8515　群馬県桐生市天神町1-5-1
群馬大学桐生地区事務部事務課入試・大学院係

4　出願手続

（１）出願期間および入学検定料納入期間

事　項	期　間
インターネット入力及び入学検定料の支払	2026 年 11 月 2 日（月）8 時 30 分から 11 月 13 日（金）17 時まで
出願期間 （提出が必要な出願書類等の郵送）	2026 年 11 月 9 日（月）から 11 月 13 日（金）17 時まで（必着）

（２）インターネット出願の流れ・アクセス方法

Step1　群馬大学理工学府ホームページから出願サイトにアクセス

群馬大学理工学府　入試

https://www.st.gunma-u.ac.jp/graduate_exam_doctor/

Step2　志願者情報等を登録

Step3　入学検定料の支払い　※検定料免除申請者は除く

Step4　群馬大学理工学府 HP から様式をダウンロードして出願書類を作成

Step5　出願書類等を郵送（11 月 13 日（金）17 時必着）

（３）入学検定料支払の方法

検定料　30,000 円

※　**本学理工学府博士前期課程を修了見込みの者で、引き続き博士後期課程に進学するものは検定料の納入は不要です。**

※　**出願時において国費外国人留学生（日本政府）である場合には、検定料を納入する必要はありません。この場合は、国費外国人留学生であることを証明する書類を提出してください。**

13 頁の「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照の上、次のどちらかの方法により支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。

①コンビニエンスストアでの支払い（支払い最終日の「web サイトでの申込み」は、支払期間終了 30 分前までです。）

支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料　取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙（様式 3）の所定の欄に貼り付けてください。

②クレジットカードでの支払い

支払後、「入学検定料・選考料　取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、貼付台紙（様式 3）の所定の欄に貼り付けてください。

（４）入学検定料の返還について

既納の検定料は原則として返還しません。

ただし、検定料を振り込み後、本学に出願しなかった場合又は書類の不備等により受理されなかった場合、あるいは重複振り込み等所定の金額より多く振り込んだ場合は、下記手続きにより返還します。返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額となります。

返還にあたっては便せん等を用い、次のア～オを明記した検定料返還申出書を作成して桐生地区事務部事務課会計係へ郵送してください。

ア 返還申出の理由
イ 氏名（フリガナ）
ウ 郵便番号、住所
エ 連絡電話番号
オ 志願プログラム

返還申出書送付先
〒376-8515　群馬県桐生市天神町 1-5-1
群馬大学桐生地区事務部事務課会計係　電話：0277-30-1068

（5）入学検定料の免除について

次の１～３のいずれかに該当する志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。

［検定料の免除の対象者］

１．東日本大震災に係る特別措置

１）東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者
① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者
② 学資負担者が死亡又は行方不明の者

２）学資負担者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者

２．風水害等の災害に係る特別措置

１）出願期限の日から前１年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者
① 学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流出した者
② 学資負担者が死亡又は行方不明の者

２）本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用域」については、本学ホームページ（入試情報＞学費・奨学金＞検定料の免除について）をご確認ください。

３．ウクライナ情勢を受けて避難した学生の教育研究活動の継続を支援するために受け入れた者に係る特別措置

１）今般のウクライナ情勢を受けて避難した学生で、学長が受け入れを許可した者
※特別措置を受ける場合には、日本が避難民として受け入れを許可したことが分かる書類及び群馬大学に在籍していることが分かる書類の添付が必要になります。

上記に該当される方は、「検定料免除申請書」を本学ホームページ（入試情報＞学費・奨学金＞検定料の免除について）からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封して申請してください。書類の提出に関する問合せ等は、平日 8 時 30 分から 17 時 15 分の間に学務部学生受入課（電話：027-220-7149）まで連絡してください。

群馬大学ホームページ（入試情報>学費・奨学金>検定料の免除について）
URL：https://www.gunma-u.ac.jp/admission/adm004/g2167

（6）出願書類等

	提出書類	対象者	摘　要
①	自動返信メール	全 員	インターネット出願ページの出願完了登録後の返信メールを印刷してください。
②	写真票	全 員	本学所定の用紙（様式１）を用いて、氏名・志願プログラムを記入し、写真を貼り付けたものを提出してください。
③	成績証明書（学部のもの）（＊）	全 員	出身大学の長が作成したもの。（原本であること。コピーは不可。） ※日本語又は英語以外で作成されたものには、日本語又は英語による訳文を添付してください。（可能な限り出身大学等が作成したもの）

	提出書類	対象者	摘　要
④	成績証明書（修士課程のもの）（＊）	全 員	出身大学の長が作成したもの。（原本であること。コピーは不可。） ※日本語又は英語以外で作成されたものには、日本語又は英語による訳文を添付してください。（可能な限り出身大学等が作成したもの）
⑤	修了証明書又は 修了見込証明書(＊)	全 員	出身大学の長が作成したもの。（原本であること。コピーは不可。）本学工学研究科又は理工学府出身者は不要です。 ※日本語又は英語以外で作成されたものには、日本語又は英語による訳文を添付してください。（可能な限り出身大学等が作成したもの）
⑥	修士論文概要	修士課程 修了者	Ａ４判の用紙を用い、修士論文の内容を2,000字（英語の修了者場合は500語)以内に要約した概要を提出してください。
⑦	修士研究概要	修士課程 修了見込者	Ａ４判の用紙を用い、修士研究の内容を2,000字（英語の修了見込者場合は500語)以内に要約した概要を提出してください。
⑧	公表論文等(＊)	該当者	公表論文･研究業績がある場合には、写し及び業績一覧(リスト)を提出してください。
⑨	受験承認書	社会人 入　試	本学所定の用紙（様式4) （原本であること。コピーは不可。）
⑩	研究業績一覧(＊)	社会人 入　試	本学所定の用紙（様式 5) （0Ａ４判で所定の内容を記入したものでも可)
⑪	志願理由書	一般入試 留学生 入　試	本学所定の用紙（様式６） （Ａ４判で所定の内容を記入したものでも可（1,000 字以内、英語の場合 250 語以内))
⑫	志願理由及び研究計画書	社会人 入　試	本学所定の用紙（様式 7） （Ａ４判で所定の内容を記入したものでも可（1,000 字以内、英語の場合 250 語以内))
⑬	履歴書(＊)	留学生 入　試	本学所定の用紙（様式２）
⑭	国籍及び在留資格を確認できるもの	留学生 入　試	市区町村長の発行する「個人番号が記載されていない住民票の写し」(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)又は「パスポートの写し」(姓名、国籍、在留資格、在留期間が記載されたページ)等 ※海外在住者においては、「パスポートの写し」(顔写真のあるページ)を提出し、入学手続き時に必ず左記に該当するものを提出すること。
⑮	博士論文研究基礎力審査の合格証明書	出願資格(6)に該当する者	出身大学の長が作成したもの
⑯	検定料収納証明書	全 員	本学所定の検定料収納証明書貼付台紙（様式3）を印刷し、所定位置に添付して提出してください。
⑰	受験票送付用封筒	日本国内 在住者	長形３号の封筒に宛先を明記し410円分切手を貼付したもの

注１）入学資格審査で出願資格が認定された者は、＊印の書類については提出不要です。
注２）出願書類等に不足がある場合、出願を受け付けることができません。
注３）出願手続き後においては、記載事項の変更は認めません。
注４）受理した出願書類は、理由のいかんに関わらず返還しません。
注５）出願にあたっては、あらかじめ志願教員から合格後の受入れ承認を得た上で出願してください。
指導教員及び連絡先は、別途ホームページに掲載する「指導教員一覧」でご確認ください。

注６）出願書類等に虚偽又は不正行為が判明した場合は、出願及び入学許可を取り消すことがあります。また、入学後に判明した場合も同様とします。
注７）出願資格の確認に際し、本学が必要と認めた場合は、上記の「出願書類等」以外の書類の提出を求めることがあります。
注８）各証明書の姓が旧姓となっている場合は、現在の姓との関係を証明できる公的文書（戸籍抄本等）を添付してください。

（７）出願書類等の提出方法及び提出先
① Ａ４サイズの書類を折らずに入れることができる封筒（角形２号）を使用し、封筒の表に「博士後期課程冬期入試出願書類在中」と朱書きの上、必ず簡易書留速達で郵送してください。簡易書留速達以外で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任を負いません。
※海外から郵送する場合には、EMS（国際スピード郵便）等の追跡可能な送付方法を利用してください。
② **出願書類等の持参による提出は認めません。**
③ 出願書類等は、出願期間を過ぎた場合には受理しませんので、郵送期間を十分考慮の上、発送してください。なお、特別な事情がある場合については、2026 年 10 月 30 日（金）17 時 15 分までに下記へ連絡してください。

【提出先】
〒376-8515 群馬県桐生市天神町 1-5-1
群馬大学桐生地区事務部事務課入試・大学院係
電話：0277-30-1027/1037

（８）受験票について
インターネット出願により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、11 月 30 日（月）までに受験票送付用封筒にて受験票を郵送します。受験票を、当日必ず持参してください。
なお、海外在住者に対しては、メールにて受験票 PDF ファイルを送付しますので、白色のＡ４用紙で印刷し、当日必ず持参してください。
※受験票が到着したら、受験者氏名等が出願した内容と相違ないか確認してください。万一記載に誤りがある場合や、12 月３日（木）を過ぎても受験票が届かない場合には、下記まで連絡をしてください。

群馬大学桐生地区事務部事務課入試・大学院係
電話：0277-30-1027/1037）
E-mail：kk-kogaku6@ml.gunma-u.ac.jp

５　障害等のある入学志願者との事前相談について

障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。
（１）相談の時期
2026 年 10 月 30 日（金）までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。
（２）相談の方法
本学府所定の「入学試験受験相談書」（群馬大学理工学部ホームページ参照：https://www.st.gunma-u.ac.jp/graduate_exam_doctor/）に医師の診断書等の必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談等を行います。
（３）相談書提出先
〒376-8515 桐生市天神町 1-5-1
群馬大学桐生地区事務部事務課入試・大学院係　電話：0277-30-1027/1037
E-mail：kk-kogaku6@ml.gunma-u.ac.jp

6　選抜方法

（1）入学者の選抜は、書類審査、口述試験及び面接（人物考査）を含めた総合成績により判定します。口述試験及び面接は、志願するプログラムの研究分野に関連する科目について行います（英語の能力についての内容を含む）。

（2）留学生入試における外国居住者の口述試験等の免除

出願書類の審査並びにインターネットを利用したインタビュー等の結果により、特に学力及び業績が優秀で、博士後期課程の入学資格があると認められた外国居住者に対して、口述試験及び面接を免除することがあります。口述試験等を免除する場合は、試験の数日前までに本人宛に通知します。

7　試験日程及び試験場

プログラム名	試験日・時間	試験科目	試験場
全プログラム	2026 年 12 月 11 日（金） 13 時 30 分から 16 時 30 分 ※ただし、オンラインによる面接試験を実施する場合は、2026 年 12 月 7 日（月）から 12 月 11 日（金）のうち、志望するプログラムが指定する日時とします。	口述試験及び面接 （人物考査）	群馬大学理工学部 桐生キャンパス （「試験場への案内」参照。試験室等、詳細は後日お知らせします。）

8　合格者発表

2027 年 1 月 15 日（金）付けで、合格者本人に合格通知書を郵送します。併せて、合格者の受験番号を群馬大学理工学部ホームページ（URL：https://www.st.gunma-u.ac.jp/）に同日の午前 10 時以降から 1 月 29 日（金）まで掲載します。大学構内での掲示等は行いません。

なお、合否についての電話による問合せには、応じません。

9　入学手続

入学手続日等については、2 月上旬に通知します。

（1）入学手続に必要な経費

入学料　282,000 円

（注）ア．入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ．入学料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ．納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

エ．本学理工学府博士前期課程修了見込者で、引き続き博士後期課程に進学する者からは、入学料は徴収しません。

（2）入学後に必要な納付金

授業料　半期分　267,900 円　　年額　535,800 円

（注）ア．授業料に、入学時および在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ．授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ．授業料の納入については、希望により入学料の納入の際に、半期分又は年額を納入することができます。

エ．授業料を納入した入学手続完了者が、2027 年 3 月 31 日（水）までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続きの上、納入した授業料相当額を返還します。

（３）その他の諸経費

入学料、授業料の他に、次の諸経費があります。

学生教育研究災害傷害保険料　2,600 円
学研災付帯賠償責任保険　　1,020 円　} ※セット加入計 3,620 円
後援会費　　15,000 円
合計：18,620 円

※工業会（同窓会）未加入の方については、工業会費（終身会費）50,000 円と合わせて 68,620 円となります。納入方法は、入学手続後にお渡しする払込取扱票により、郵便局の郵便振替で振り込んでください。

（４）「在留資格認定証明書（COE）」の交付について

現在、在留資格を有していない者は、「在留資格認定証明書（COE）」の交付を受ける必要があります。交付には申請書提出後、１～２か月を要することがあります。予め、本学 HP の「在留資格の取得について」（下記 URL・QR コード）を確認の上、必要書類を準備し、入学手続き時に併せて提出してください。なお、在留資格取得のための書類が間に合わない場合は、その他の手続きを入学手続期限内に必ず完了させ、その際に状況を申し出てください。

URL：https://www.gunma-u.ac.jp/international
在留資格認定証明書（COE）手続き書類のパスワード：gunma8510

（５）入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

① 特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。
また、所定の納期までに入学料又は授業料の納入が困難と認められた者に対して、入学料又は授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。

② 東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。
申請を希望する者は、群馬大学ホームページ（https://www.gunma-u.ac.jp/）の「入試情報＞学費・奨学金」をご覧ください。
問合せ先　　群馬大学桐生地区事務部事務課学生支援係　電話：0277-30-1042/1047

（６）奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。
申請を希望する者は、群馬大学ホームページ（https://www.gunma-u.ac.jp/）の「入試情報＞学費・奨学金」をご覧ください。

問合せ先　　群馬大学桐生地区事務部事務課学生支援係　電話：0277-30-1042/1087

10　学年暦

学年は、毎年４月１日に始まり翌年３月 31 日に終わります。

11　教育方法の特例

社会人入試で入学した学生で希望する者に対しては、次の教育方法の特例により教育を実施します。

（１）大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例

大学院設置基準第 14 条では、「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定され、社会人等の修学に配慮がなされています。

あらかじめ指導教員に特例適用を申し出て、履修計画を作成することで、課程修了に必要な単位（16 単位）全てを、夜間又は時間外において受講することができます。
申し込み方法等詳細については、桐生地区事務部事務課入試・大学院係に問合せてください。

（２）長期履修制度
理工学府では、2008 年度から群馬大学大学院学則第 16 条の２に基づき、職業を有している等の事情で、学修及び研究指導を受ける時間に制約を受けるため、標準修業年限（博士前期課程２年、博士後期課程３年）を超えて在学しなければ課程を修了することができない者に、本人の申請により審査し、標準修業年限を超える長期履修をあらかじめ認めることにより、計画的な課程の修了と学位の取得を可能にする長期履修制度を導入しています。
長期履修として認められる期間は、博士前期課程にあっては最長４年間、博士後期課程にあっては最長６年間です。

12　留学生入試の連絡事項

（１）この入試で入学した学生に対しては、英語及び日本語の予備教育を受けておくことを望みます。
（２）外国人留学生専用の宿舎として、国際交流会館があります。入居希望者は合格発表後、入居申請書を桐生地区事務部事務課学生支援係に請求し提出してください。入居は選考の上、決定します。

問合せ先　群馬大学桐生地区事務部事務課学生支援係　電話：0277-30-1023/1024

13　入試情報の開示

入試情報の開示は、次により行います。
（１）ホームページにより開示する情報
志願者数、受験者数、合格者数、入学者数、合格者の入学試験最低総合得点。
なお、合格者の最低総合得点については、受験者の個人に関する情報が特定されるおそれのある場合は提供しません。
開示開始日：2027 年５月７日（金）
（２）文書による受験者の請求により開示する情報
当該受験者の入学試験総合得点
請求期間：2027 年５月７日（金）から 2027 年５月 28 日（金）
問合せ先　群馬大学桐生地区入試・大学院係　電話：0277-30-1027/1039

14　入学志願者の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願データ及び出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学個人情報管理規程」に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。
当選抜に出願する者は、以下の内容に同意した場合に出願してください。
（１）入学者選抜に関する業務（外部試験等を利用する選抜において、その成績を実施機関等に照会・請求する場合や統計処理などの付随する業務を含む。）
（２）入学手続完了者にあっては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務
（３）大学運営上の目的で行われる調査・研究に関する業務（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成業務を含む。）

なお、当該個人情報を利用した調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないよう処理します。
また、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱に関する契約を締結した上で外部の事業者に委託することがあります。

特別プログラム
「日系高度企業人材育成のための知能・制御教育プログラム」
（知能制御プログラム）

文部科学省の「国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム」に採択されたことに伴い、このプログラムを 2022 年度から開始しました。希望者は、インターネット出願時に「知能制御プログラム」を選択してください。

《プログラムの要旨》

優秀な留学生を獲得し、日系企業の一線で次世代の知能・制御に関する技術専門職に携わる人材へと育て上げます。当該留学生は、メカトロニクス、自動制御、人工知能、データサイエンスを包括する、次世代の知能・制御の専門知識を習得すると共に、それらを実践するプロジェクト研究へと参画し、日本型の研究開発能力を修得します。さらに、日本語教育、企業インターンシップなどについて優遇措置を設け、日系の知能・制御技術関連企業への就業を支援します。

本プログラムでは、留学生のほか、日本人学生も受け入れます。

本プログラムは、実施主体の本学知能機械創製部門の強みであるメカトロニクス及び知能・制御分野を中心とし、日本人学生とバディを組むことによる協働を前提とした教育・研究内容となっています。学部生をリクルート予定である協定各校は、科学技術分野に強い学科を有しており、本学との共同シンポジウム開催、地域イノベーションのためのプロジェクト活動、共同研究を策定できます。本学の日本人学生はこれらに参画することで、他国の人々との協働を通した成長の機会を得ることができます。

《問合せ先》

群馬大学大学院理工学府電子・機械部門（知能制御プログラム）
教授　山田　功
E-mail：yamada@gunma-u.ac.jp

オーストラリア・ディーキン大学との博士ダブルディグリープログラム（土木環境プログラム）

土木環境プログラムにおいて、英語を使用言語として、３年間で群馬大学とディーキン大学から２つの学位取得が可能な博士課程のプログラムです。

《プログラムの特徴》

特徴１：学位取得

本学大学院理工学府博士後期課程１年の履修を終えた後、オーストラリア・ディーキン大学工学部へ１年間留学します。その後、本学へ戻り、博士後期課程を修了すると本学とディーキン大学の両方から同時に、２つの博士号が授与されます。

特徴２：在外研究

本学とディーキン大学両校の指導教員の連携のもと、共同の研究指導を受けて、ディーキン大学に留学し、研究プロジェクトに着手します。

《カリキュラム・修了要件等の詳細》

以下 URL よりご覧ください。

https://www.facebook.com/GunmaCEE/

群馬大学大学院 検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」、クレジットカードで24時間いつでも払い込みが可能です。

※振手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

本学HPからもアクセスできます

https://e-shiharai.net/

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。

2 お支払い

各店舗へ

そのままカード決済手続へ

コンビニエンスストアでお支払い

※取引画面(ATM)では振り込みできません。ボタンを間違えないでください。
取引画面の操作ガイド(一例)は、予告なく変更される場合があります。

セブン-イレブン

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。
マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

LAWSON

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（6ケタ）】

Loppi へ
各種サービスメニュー
各種申込・インターネット受付(次のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】を入力

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（6ケタ）】

マルチコピー機へ
代金支払い
番号入力画面に進む
【お客様番号】【確認番号】を入力

店舗端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料　取扱明細書」を受け取ってください。

クレジットカードでお支払い

VISA

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。
但し、「本人情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、よろしければ「確定」を押す

お支払い完了です。
E-支払いサイトの申込内容照会
(https://e-shiharai.net/)にアクセスして下記の手順に従って「収納証明書」を印刷してください。

3 出　願

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。



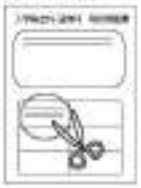
※「収納証明書」を受け付ける窓口には、選考料のお支払い日時に「領収印のおもて面をお見せできる状態のもの」が必要ですので、お支払いや確認に使用しないでください。
「収納証明書」は絶対に紛失しないでください。

【クレジットカードでお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「収納証明書」を印刷。
「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼り出願。

<注意>
プリンタのある環境が必要です。
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、「取扱金融機関受領印」は不要です。



⚠ 注意事項

- 携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。
- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は16:30まで、店頭端末機の操作は17:00までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同様にお支払いが完了します。17:00までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店舗ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 検定料の他に振込手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限ります。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

試験場への案内

● 群馬大学理工学部　桐生キャンパス

〒376-8515　群馬県桐生市天神町一丁目5番1号

JR両毛線桐生駅下車、北方へ2.5km
東武桐生線新桐生駅下車、北方へ4.1km

バス乗降場所	バス行き先案内表示	下車停留所	所要時間
JR両毛線桐生駅北口 おりひめバス「桐生駅北口」	・R高校前行 ・二渡神社前行 ・梅田ふるさとセンター前行	「群馬大学桐生正門前」	約7分
東武桐生線新桐生駅 おりひめバス「新桐生駅」	・R高校前行	「群馬大学桐生正門前」	約20分

※試験場への自動車・オートバイ等の乗り入れは禁止します。
※公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、集合時刻までに到着できるよう十分に余裕を持って試験場へお越しください。
※理工学部は2013年4月に工学部を改組してできた学部ですが、施設の名称が「工学部」となっている場合がありますので、ご留意ください。

桐生キャンパス周辺図

